



1. 対象学年： 対象学年：小学5・6年生（1時間）
2. ねらい： 日本の銀行の二酸化炭素排出量削減に向けた取り組みを知らせ、環境問題に対する関心をもたせる。

| 主な発問・指示  | 指導上の留意点   |
|--|---|
| <p>1. 銀行の仕事<br/>(P.2)</p> <p>〈問題1〉<br/>銀行はどのような仕事をしているのでしょうか。①と②の□に入る言葉を考えて、テキストに書き込みなさい。</p> <p>答えは、①預かる ②貸し出す である。<br/>下の文章の赤い字と青い字がヒントになっている。</p> <p>(P.3)</p> <p>銀行の仕事には、①お金を預かる仕事「預金」、②お金を貸し出す仕事「貸出」があります。そして、もう一つ③お金のやりとりを助ける仕事「為替（かわせ）」という仕事もあります。</p> <p>〈問題2〉<br/>銀行はどのようにして利益を得ているのでしょうか。</p> <p>(P.4)</p> <p>銀行は預かったお金を、お金が必要な会社や人に貸し出します。銀行は、貸したお金の利息をつけて返してもらいます。みんなから預かったお金（預金）には利息をつけて返します。この利息の差が、銀行の利益になります。例えば、銀行から金利（利息の割合）2%で100万円を借りた会社や人は銀行に102万円を返すことになります。また、銀行は金利1%で100万円を預かっている人に101万円を返します。その差額の1万円が銀行の利益になります。金利がいくらなのかは、銀行によって違います。</p> <p>2. 環境問題を考えた銀行の貸出</p> <p>銀行からお金を借りて、新しい車を買おうと思います。Aの車を指しなさい。金額は300万円。時速200kmまで出せるスポーツカーです。お金を借りると利息がつくので、返すときには335万円を払うことになります。</p> <p>Bの車は、同じ300万円ですが、時速150kmまで出せるエコカーです。こちらの車は、返すときには329万円を払うようになっています。</p> | <p>指導上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絵を参考にして考えさせる。</li> <li>答え合わせの前に、下の解説の文章を読む。</li> <li>答え合わせをして、合っていれば丸をつけさせる。間違えていれば、正しい答えに直させる。</li> <li>赤い矢印が「①預かる」を、青い矢印が「②貸し出す」を表していることを絵で確認する。</li> <li>解説の「為替」について説明する。</li> <li>絵を参考にして考えさせる。</li> <li>テキストに考えを書き込ませ、発表させる。</li> <li>銀行の仕事は主に3つである。①預金、②貸出、③為替<br/>①の預金だけでは、銀行は利益をあげられないことを理解させる。<br/>②の貸出のための資金を集めるためである。<br/>③為替の手数料も利益をあげることができるが、難しいので、ここでは①と②に絞って考えることとする。</li> <li>指を指させて、Aの車を確認する。</li> <li>お金を借りると、利息を返さなければならないことを簡単にふれる。</li> <li>同じ300万円を借りても、返す金額が違うことを確認する。</li> </ul> |

|   |  |
|---|--|
| <p>〈問題3〉<br/>両方とも、借りるお金は300万円円なのに、なぜ、Bの車は、Aの車より利息が少なくなっているのでしょうか。</p> <p>(P.5)<br/>答えは、環境にやさしい車だからである。</p> <p>銀行は、環境にやさしいものを買うときの利息を安くして、環境にやさしいものを買う人が増えるようにしています。このようにして、銀行は環境問題の解決に取り組んでいるのです。</p> <p>今度は、個人ではなく、会社への貸出について考えてみましょう。</p> <p>〈問題4〉<br/>会社への貸出でも、環境のことをしっかり考え、取り組んでいる会社が有利になるようにしている銀行もあります。どのようなことをしていると考えられますか。</p> <p>(P.6)</p> <p>〈解説〉<br/>銀行は、環境のことをしっかり考え取り組んでいる会社には貸したお金を返してもらったときの金利（利息の割合）を低くするなどの応援をしています。</p> <p>(P.7)<br/>ISO14001とは、環境に配慮している会社がもらえる国際規格のことです。</p> <p>〈問題5〉<br/>ISO14001に登録している会社は、日本では基準ができた1996年には約100件でした。では、2011年に登録している会社の数は、どのくらいでしょうか。また、1996年から2011年までの15年間で、約何倍に増えたのでしょうか。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>考えた理由を、テキストに書かせて、発表させる。</li> <li>銀行は、環境にやさしいものを買うときに、有利な条件で貸出を行っている。車だけでなく、家を購入する時にもオール電化住宅など環境にやさしい家には有利な条件で貸出を行っている。</li> <li>このような取り組みを通して、銀行は環境問題に貢献していることを知らせる。</li> <li>イラストを参考にして考えさせる。</li> <li>考えをテキストに書かせて、発表させる。</li> <li>解説の続きを読む。</li> <li>金利とは、利息の割合のことであることを知らせる。</li> <li>風力発電などのプロジェクトについて紹介する。</li> <li>コラムを読む。</li> <li>厳しい審査に合格した会社だけが、認定を受けることができることを確認する。</li> <li>予想させて、テキストに書き込ませる。</li> <li>発表させて、全体の傾向を確認する。</li> </ul> |
|---|--|

(P. 8)

日本では、2011年のISO14001の登録件数は、約2万件です。1996年から2011年までの15年間で、約200倍に増えています。

グラフを見てごらんください。何年ごろから登録件数が急に増えはじめていますか。(1998年ごろ)  
2000年前後に、日本の大きな銀行などいくつかの会社が「エコ基金(エコファンド)」を始めたのが、原因の1つだと言われています。

### 3. エコ基金(エコファンド)とは?

ISO14001の登録件数が増えたのは、2000年前後に、日本の大きな銀行などいくつかの会社が「エコ基金(エコファンド)」をはじめたのが原因の1つだと言われています。

(P.10)

### 4. 銀行のやくわり

#### 〈問題6〉

銀行は、お金を預かり、それを貸し出すことによって、お金を社会全体に行きわたらせるやくわりを果たしています。社会全体を人間の体に置きかえて考えてみたとき、銀行は体のどの部分のやくわりを果たしているのでしょうか。下の絵をヒントに考えて、□に書きましょう。

(P.11)

銀行は、人間の体に置きかえると、心臓のやくわりを果たしています。環境を守ろうという意識をもっている個人や会社に有利な貸出をすることで、銀行は環境問題の解決に大きな貢献をしているのです。

#### 〈コラム〉

銀行では、環境に配慮した会社への有利な貸出のほかにも、環境問題を解決しようとエコ預金などの取り組みをしています。

- 解説の中を読む。
- グラフを見ると1998年あたりから急にのびているのがわかる。
- グラフに注目させる。グラフを指でなぞらせて、急激な増え方を確認させる。
- どのあたりから急に増えているかに注目させる。

- エコファンドについて、テキストを読んで説明する。(P. 8～P. 9まで)

- 図をヒントにして、□の中にあてはまる言葉を予想させ、テキストに書き込ませる。

- 解説を読む。
- お金は「経済の血液」と言われていることを確認する。
- 銀行は血液であるお金を行きわたらせるための「心臓」の役割をしていることを確認する。

- コラム「銀行による環境問題への取り組み」を紹介する。
- 授業の感想を書かせる。